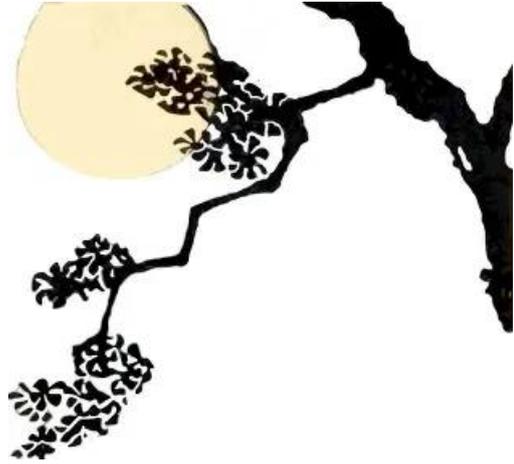




一般社団法人 山口県作業療法士会

それっちゃん Yamaguchi



それっちゃんデジタル版

巻頭言	2
研修会案内	3
部会・部局より	9
事務局より	11
理事会報告	12
しっちゃん	17
編集後記	18

巻頭言

ウェルビーイングと持続可能な社会において

所属 山口県立総合医療センター
氏名 原 直利



第 36 回山口県作業療法学会学会長の山口県立総合医療センターの原です。

7 月より学会の申し込みが開始されていますが、皆様すでに申し込みしていただいたでしょうか?! 申し込みと入金をしてくださった方々には随時、学会企画への案内&参加登録フォームを送付しているところです。

さて、この度の学会ですが、テーマは「ウェルビーイングと持続可能な社会に向けて～未来志向の作業療法～」です。今、作業療法士は医療福祉分野以外でも活躍を望まれるようになりました。社会に対して作業療法を展開できる時代です。私が作業療法士になった 20 年前を思い出すと、当時は研修会に参加する度に作業療法士としてのアイデンティティを持ちなさい、このままでは作業療法は近い将来なくなるぞ!と言われていた時代でした。今もまだ医療福祉分野においてはそういう側面がある気はしますが、それ以上に多分野で活躍している作業療法士の報告が増えていると感じます。また、持続可能という言葉は、本学会のコンセプトにしている SDGs (持続可能な開発目標) から取っています。40 周年記念事業のシンポジウムの発表内容を考えるときに、40 周年事業で実施した企画を流行りの SDGs に紐づけてみました。その際に作業療法と SDGs は親和性が高いことに気が付いたのがコンセプトを考えるに至ったきっかけです。社会で活躍できる幅を広げるために、皆さんに SDGs な企画を体験してもらい、そこで生まれた気づきで何かが起こらないかという期待を込めています。何かを起こすためには運用するための計画を立てなければなりません。そこで是非聞いてもらいたいのが今回の講師である株式会社フジイコーポレーションの藤井先生の講演と、県内で活躍する徳若先生、上谷先生、田谷先生、3 名のシンポジウムです。ここではどんな想いを抱いて、どのようにしてそれを形にしていったのかを語ってもらう予定です。

最後にウェルビーイングですが、最近では広く使われるようになり、耳にする機会が増えました。WFOT による新しい作業療法の定義の日本語訳では幸福と訳されていますが、本質としては生き方の質が高く、心地よく生きられている状態を指しているそうです。本学会に参加した皆様がウェルビーイングな時間を過ごすことができるよう実行委員全員、力を合わせて学会運営をしていきます。たくさんの方に学会でお会いできることを願っています。

研修会案内

県士会主催の研修会案内

令和7年度 MTDLP 基礎研修のご案内

1. 日 時:令和7年10月11日(土) 9時30分～17時00分 (受付9時10分～)
2. 会 場:(対 面)山口県健康づくりセンター(〒753-0814 山口市吉敷下東3丁目1-1) 健康指導室
3. 対 象 者:県士会員
4. テ ー マ:「MTDLP 基礎研修(概論・演習)」概論:90分 演習:330分
5. 講 師:MTDLP 班員、MTDLP 指導者

(概論):奴田原 脩一氏(山口県立こころの医療センター)

(演習):山田 晃基氏(一般社団法人 巨樹の会 下関リハビリテーション病院)

6. 参 加 費:3000円

申し込み後、担当より支払いのご案内メールを送信いたします。PassMarket を通じての支払いとなります。

【注意事項】

パスマーケットの利用にはヤフーIDの取得が必須です。ヤフーIDを取得の上ご利用ください。

できるかぎりヤフーIDの取得をお願いします。

ヤフーIDの取得ができない方は、メール(ymsgc-ot@ymsgcot.onmicrosoft.com)か電話(083-920-0171)にて事務局に連絡して下さい。振込口座を連絡します。

原則として参加費の返金はいたしません。万が一返金の必要があるときは手数料を差し引いて返金します。

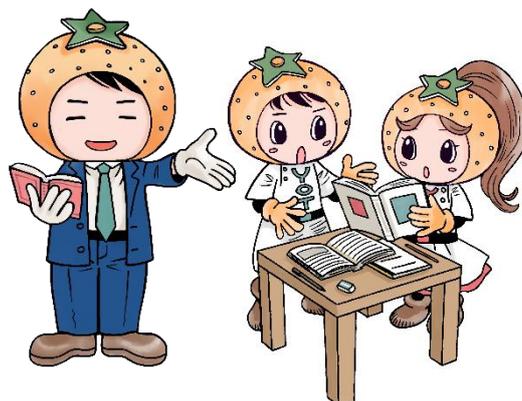
7. 申込方法:<https://forms.gle/qRSCWceSSZWuR6o4A>

より必要事項を記入して下さい。また、添付のQRコードからも申込可能です。

8. 申込締切および支払い期限:令和7年10月3日(金)

9. 注意事項:感染状況によっては、Zoom研修に変更する場合があります。Zoom研修に変更する場合は事前にご連絡致します。連絡がない場合は、対面での開催となります。

申し込み QRコード



令和7年度 学術部主催「事例検討・報告会」のご案内

この度、学術部主催で事例検討・報告会を行います。これまで各地区にて定期的を開催してまいりました事例検討・報告会ですが、**今年度は年2回の開催**とさせていただくことになりました。今回第1回目の開催が決定したためご案内いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時: 令和7年10月26日(日) 10:00~17:00(受付9:30~)
2. テーマ: 9.事例検討 10.事例報告
3. 形式: 対面(会場: 山口コ・メディカル学院)
4. 定 員: 発表者 30名(希望者が多い場合は抽選で決定します。9.事例検討を希望される方の人数制限はありません)
5. 参加費: 山口作業療法士会 会員 500円 非会員 2500円(終日一律)
(参加費は返信用メール記載の URL から PassMarket を通じてお支払い下さい)
6. 参加条件:
 - 【9.事例検討のみ履修を希望の方】
 - ・「8.事例検討方法論」まで履修済みであること
 - ・研修内で必ずディスカッション(質疑や発言)をすること
 - 【10.事例報告のみ履修希望の方】
 - ・「8.事例検討方法論」「9.事例検討」まで履修済みであること
 - ・発表方法: パワーポイント 提出用レジュメ A3 1枚
 - ・発表時間: 1名 10分+質疑応答 20分
 - ※申込時に発表テーマ(タイトル)もお知らせください。なお、レジュメの提出は10月3日までに問い合わせ先のメールアドレスへ送信してください
 - 【9.事例検討 10事例報告を同日に履修を希望される方】
 - ・「8.事例検討方法論」まで履修し「9.事例検討」「10.事例報告」を希望の方
 - ・午前に「9.事例検討」を履修し午後「10.事例報告」を履修となります
7. 申込方法: <https://forms.gle/CTry82PbUVZsnbEx7>
8. 申込締切: 2025年9月26日(金)
9. 問い合わせ先: 山口県立総合医療センター
リハビリテーション部 中森 巧
(TEL) 0835-22-4411 (E-mail) rihabiri@ymghp.jp



令和7年度 臨床実習指導者講習会のご案内

1. 日 程: 令和8年1月31日(土)~2月1日(日)
2. 時 間: 【土曜日】8:50~18:50(受付8:20~) 【日曜日】8:40~16:05(受付8:20~)
3. 開催方法: 対面形式
4. 会 場: 専門学校 YIC リハビリテーション大学校
5. 対 象 者: 免許取得後4年以上(5年目以降)業務に従事した作業療法士
6. 定 員: 検討中
7. 参加費: 中国5県士会員 3,000円、それ以外 15,000円
(受講決定後、支払い方法について連絡します)
8. 申込方法: 10月号の県士会会報誌、また施設代表者メールで配信予定
9. 留意事項: 2日間の計16時間のカリキュラムすべてを受講することが修了要件となります。
遅刻、早退や代理参加の場合は、修了証を発行できません。
キャンセルの場合も参加費の返金はできません。ご了承ください。
10. 問い合わせ先: 宇部中央病院 リハビリテーション室 作業療法士 天野真理子
(E-mail) yot.kyouiku.am@gmail.com (TEL) 0836-51-9461

「第1回現職者共通研修会」のご案内

1. 日 時:令和7年11月16日(日)09時00分～16時15分(受付8時30分～)
2. 会 場:山口コ・メディカル学院(対面形式)
3. 対 象 者:(一社)日本作業療法士協会会員
*申し込みまでに(一社)日本作業療法士協会への入会手続き・会費納入をお願いします。
4. 時 間 割:09:00～10:30 講座1「作業療法生涯教育概論」(木下大介先生)
10:45～12:15 講座6「作業療法の可能性」(熊田 美紗子先生)
休憩
13:00～14:30 講座2「作業療法における協業・後輩育成」(天野真理子先生)
14:45～16:15 講座8「事例報告と事例研究」(徳若雅之先生)
5. 参 加 費:山口県士会員、中国地区県士会員 無料、それ以外 1講座 500円
6. 申込方法:下記 URL または QR コードより
<https://forms.gle/z68UzAPGjQ5EsQ429>
7. 問合せ先:山口コ・メディカル学院 TEL 083-933-0550
教育部 徳若 雅之
8. 締め切り:令和7年11月13日(木)17:00



「第2回現職者共通研修会」のご案内

1. 日 時:令和7年12月14日(日)09時00分～16時15分(受付8時30分～)
2. 会 場:山口コ・メディカル学院(対面形式)
3. 対 象 者:(一社)日本作業療法士協会会員
*申し込みまでに(一社)日本作業療法士協会への入会手続き・会費納入をお願いします。
4. 時 間 割:09:00～10:30 講座7「日本と世界の作業療法の動向」(齊藤 隆一先生)
10:45～12:15 講座3「職業倫理」(赤木 正雄先生)
休憩
13:00～14:30 講座4「保健・医療・福祉と地域支援」(岡藤 農先生)
14:45～16:15 講座5「実践のための作業療法研究」(古谷 正登先生)
5. 参 加 費:山口県士会員、中国地区県士会員 無料、それ以外 1講座 500円
6. 申込方法:下記 URL または QR コードより
<https://forms.gle/z68UzAPGjQ5EsQ429>
7. 問合せ先:山口コ・メディカル学院 TEL 083-933-0550
教育部 徳若 雅之
8. 締め切り:令和7年12月11日(木)17:00



第 36 回 山口県作業療法学会

第 36 回 山口県作業療法学会 開催のお知らせ

今回の学会では、「ウェルビーイングと持続可能な社会に向けて～未来志向の作業療法～」をテーマに、学術的な発表だけでなく、体験的に学べるワークショップや SDGs にちなんだイベントなど、さまざまな企画をご用意しています。その中から今回は以下の 5 点を紹介します。

①【ワークショップ】

日々の実践に役立つヒントを、楽しみながら学べるよう企画しています。小児分野のワークショップ「学校の先生と考えるウェルビーイング ～まなびの芽を伸ばす教室づくり～」では、子どもたちの学びや育ちを支える教室づくりについて、学校現場の先生方の協力のもと考えます。精神科分野のワークショップ「ゆるっと体感！現場あるあるで学ぶ“動機付け面接”～笑って気づいて、明日から使える対話のヒント～」では、現場でよくある場面をもとに、動機付け面接のコツや考え方を、和やかな雰囲気の中で体験的に学べます。

②【前日企画】

ウォーキングやジョギングをしながらごみを拾う「プロキング」を予定しています。体を動かしながら、地域の美化にも貢献できる活動です。活動後には懇親会を開催し、参加者同士のつながりや交流の場としてお楽しみいただけます。

③【当日企画】

「SDGs スタンプラリー」を実施します。「公共交通機関での来場」や「フードバンクポストへの協力」など、SDGs につながるミッションにチャレンジしてスタンプを集めてください。スタンプがたまった方の中から、閉会式で抽選により SDGs にちなんだ素敵なプレゼントをお贈りします。また出展ブースや託児(3歳～小学生以下、事前予約制)もご用意しております。

④【学会準備】

Zoom での全体会議をはじめ、各部局毎に何度も話し合いを重ねてきました。学会に“彩り”を添えるため、実行委員メンバーで秋穂の海に出かけて、流木やシーグラスの収集もしました。これらの自然素材を使って、当日は会場を温かみのある装飾で彩る予定です。

⑤【学会服装】

当日はスーツの着用は必要ありません。清潔感のあるスマートカジュアル(たとえばノーネクタイ、ポロシャツなどの襟付きシャツや、ブラウスにスラックス・スカートなど)で、お気軽にお越しください。

学ぶこと・語り合うこと・地域に触れることがひとつにつながる、そんな時間になるよう準備を進めています。皆様とお会いできるのを、実行委員一同、楽しみにお待ちしています。

実行委員長 古谷 正登



第36回山口県作業療法学会

SDGs×作業療法

イベント!

2025年9月27・28日

学会企画局プレゼンツ



前日企画!(27日) ※学会参加申込者に別途参加希望アンケートをお送りします

前 フロギング&町のゴミ拾い

町を綺麗にしながら SDGsに貢献!
ジョギングやウォーキングで健康にも Good!

前 懇親会

参加者同士楽しく交流!



当日企画!(28日)

当 会員限定スタンプラリー

5つのSDGsを達成して景品ゲットのチャンス!



当 出展ブースあり

地元企業やSDGs関連団体が参加!
作業療法士の活動写真も展示します。

当 無料託児スペース

当日はお子様連れで安心して
参加できます!

こんな SDGsに貢献できる!



第36回山口県作業療法学会

ウェルビーイングと持続可能な社会に向けて ～未来志向の作業療法～

会場：JA山口県防府とくご統括本部

住所：山口県防府市中央町4-1

日時：令和7年9月28日（日） 10:00～16:00

※ワークショップ、ブース展示など企画をご用意しております。

基調講演

『持続可能な地域共創型
ヘルスケアビジネスの挑戦』
～立ち上げ前の思いから事業化まで～



株式会社フジコーポレーション
代表取締役 藤井 寛幸氏



シンポジウム

『多領域に広がる作業療法～ウェルビーイングとSDGsの視点から～』



老人保健施設 アイユウ
上谷 昌次氏



山口コ・メディカル学院
徳若 雅之氏



山口市役所高齢福祉課
田谷 由桂里氏

参加費・事前申し込み等の確認はこちらから

第36回山口県作業療法学会



山口県作業療法士会

部会・部局より

広報部より



一般社団法人
山口県作業療法士会

「2025年度 啓発活動ボランティア協力のお願い」



山口県作業療法士会は県内で今年度も啓発活動を行います。つきましては当日、啓発活動のボランティアスタッフを募集したいと思います。

学生ボランティアも募集します。県内の作業療法士の先輩との交流の機会になれば幸いです。（学生ボランティアにつきましては、当士会からボランティア保険に加入いたします）

お忙しい時期とは存じますが、出来るだけ多くの方に参加して頂きたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いたします。

啓発活動一覧を記載しております。参加可能な方は、下記申し込みフォームからご回答ください。

○啓発活動一覧

<山口・防府地区>

■「令和7年度おごおり健康まつり」

日時：令和7年11月3日（月・祝）

10：00-14：00（予定）

場所：小郡総合支所庁舎玄関前の軒天スペース（屋外）

■「レノファ山口対大宮ホームゲーム」

日時：令和7年11月29日（土）

9：00-12：30（予定）

場所：維新みらいふスタジアム

*啓発活動してレノファを応援しよう！

<宇部・小野田地区>

■「第16回 SOS 健康フェスタ」

日時：令和7年11月16日（日）

場所：厚狭地区複合施設

8：30-14：30（予定）

<周南・下松地区>

■「第13回ぶち元気がいいね！フェスタ」

日時：令和7年10月13日（月）

10：30-15：00（予定）

場所：ゼオンアリーナ周南 向かい駐車場

■「令和7年度下松市福祉健康まつり」

日時：令和7年11月9日（日）

8：30-14：30（予定）

場所：下松タウンセンター中央広場及び
スターピアくだまつロビー



○申し込みフォーム：<https://forms.gle/wkE3rLwTxEs97TN68>

問い合わせ

大田 茂臣 学校法人山口コア学園 山口コ・メディカル学院 作業療法学科

TEL：083-933-0550 E-mail：s-ohda@ptotst.ac.jp

YOT の新しいロゴが完成しました！

R7 年度より、山口県作業療法士会も 41 年目となり新しい「ロゴ」を新調いたしました。

デザインは、Tarukoto design の野田様の協力のもと完成しました。コンセプトは、「絆を結ぶ、動くよろこびを共に。」です。作業療法は、病気や障害、加齢などによって生活に困難を抱える方々に対し、「作業」を通して、その人らしい生活を再び築いていくための専門職です。また、「作業」は「ひと」や「社会」をつなげてくれることもあります。ロゴでは、「人が作業を通して健康や幸福になる」という作業療法の基本理念をもとに、動くことの喜び象徴的に表現していますし、実はこのロゴのオレンジは微妙に色の変化をもたらし、「彩り」も意識しています。

今回このロゴの制作に関わり、「作業療法の意味」や「山口県作業療法士会として伝えたいこと」など、たくさんの方の考えを聞き取り、機会となりました。これから、このロゴは多くの方に認知され、育てていけたらと思います。会員の皆さまにおかれましても、引き続き山口県作業療法士会を支えて頂けたら幸いです。よろしくお願い申し上げます。

広報部長：大田 茂臣（山口コ・メディカル学院）



一般社団法人
山口県作業療法士会

事務局より

着文書

R7.7.10～R7.8.7

＜他県士会ニュース＞

岡山県 ニュースNo.142

東京都 ニュースNo.223

福岡県 会報 160号

山梨県 ニュース第 118号

神奈川県 ニュースNo.234

群馬県 ニュース第 161号

新潟県 ニュースNo.28

長野県 会報No.239

＜冊子・パンフ等＞

・山口県病院協会 会報 7月号

・東京都作業療法士会 東京作業療法
第 13.14 合併号

・山形県作業療法士会 山形県作業療法士会誌
第 23号第 1巻

・日本赤十字リハビリテーション協会学術集会
学術集会抄録

財務より

正会員の方へ本年度お送りした振込用紙は、使用期限が 6 月末までのため、現在は使用できません。

会費の納入がまだの方は、郵便局の振込用紙を利用して、至急振込をお願いします。

・振込用紙に会員氏名・OT協会会員番号、**金額 8,000 円**と記入し下記へ振り込んでください。
・**会員証が届くまでは、払込受領証を必ず保管**しておいてください。

会員振込先

口座番号：01590-5-11556

加入者名：山口県作業療法士会

ゆうちょ銀行 一五九店 当座預金 0011556

加入者名：山口県作業療法士会

お問い合わせ先：山口県作業療法士会事務局
TEL：083-920-0171

*職場の異動などがある場合、振込用紙に変更事項の記入だけでは会員データが更新されません。異動届の提出をお願いします（県士会のホームページからも変更出来ます）

施設情報

(R7.7.10～R7.8.7)

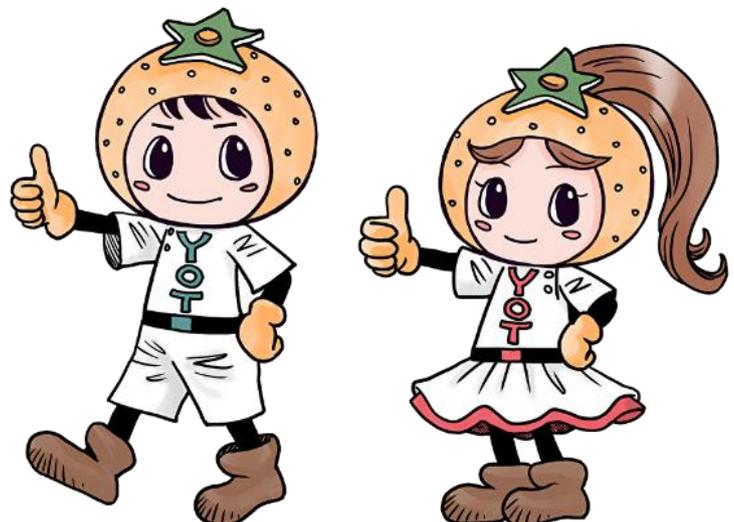
＜不在籍施設＞

(山口地区)

山口市鴻南地域包括支援センター

(宇部小野田地区)

リハビリステップげんき



一般社団法人山口県作業療法士会 令和7年度 臨時理事会議事録

議長：木下 書記：高山

日時	2025/05/18 (日) 9:00~9:20	(場所)：山口県健康づくりセンター
出席者	理事：木下・中村・高山・赤木・池田・石原・井上・岩本・大田・河野・木原・信久・鈴木・原・古谷・三宅 監事：小林・築地	出席理事：16名
欠席者	理事：岡藤	欠席理事：1名 議決権行使書：1名

<審議事項>

○山口県作業療法士会・細則(会員)の変更案「第2章「会員」に、日本作業療法士協会の構成員であること」の追加について：

- ・現在の日本作業療法士協会が「協会員＝士会員」の方向で進められている経過について情報共有を行った。
- ・山口県作業療法士会は、協会の方向性に賛同し、会の運営方針などの調整や定款で変更が必要な内容については、定期総会にて議案として提出し承認を得てきている。(内容は以下参照)
- ・会費未納での会員資格喪失の期間を協会に合わせ、1年間とした
- ・「目的」に「日本作業療法士協会と連携し～」という文言を追記
- ・協会との会員情報に関する覚書の締結
- ・これらの方向性のもと、山口県作業療法士会・細則に、「日本作業療法士協会の構成員であること」の追加について承認された。尚、記載箇所・記載内容の詳細については、再度検討し決定する。

一般社団法人山口県作業療法士会 令和7年度第1回理事会 議事録

議長：木下 書記：高山

日時	2025/05/18 (日) 13:30~14:25	(場所)：山口県健康づくりセンター
出席者	理事：木下・中村・高山・赤木・池田・石原・井上・岩本・大田・木原・信久・河野・原・古谷・三宅 監事：小林・築地 委員：佐藤・濱本・田谷・岡	出席理事：15名
欠席者	理事：岡藤・鈴木 その他：田村・天野・角上・石丸	欠席理事：2名 (議決権行使書提出2名)
事務局	岡原・久保田・上田・田中	
事務員	児玉・岡崎	

文書・委員推薦依頼等報告

(R7/2/22~R7/5/7 まで)

【県・市町より】

・各市町

【山口市】：令和7年度「山口市自立支援型地域ケア会議」の助言者推薦依頼→山門・細田・高山・椋木・石川 OT、令和7年度第1回リハビリ専門職派遣事業研修会について

【長門市】：長門市地域ケア代表者会議委員の選任→木下 OT

【光市】：光市介護支援研修会 講義お礼

【岩国市】：岩国市地域包括ケア推進協議会出席者

推薦依頼→三宅 OT

専門職派遣依頼→三宅 OT

【周南市】：周南市介護予防・自立支援アドバイザーの推薦依頼→中村 OT

住民運動通いの場支援専門職派遣 →5/14 西森 OT

【下松市】：百歳体操 講師派遣 5/15 6/19→西森 OT

【協会より】

・生涯教育課推進担当者推薦依頼 →村上 OT

・協会新コンピュータシステム(2.1次システム)移行に

関する案内

- ・新システム説明会開催日時と、現行システム停止日時について

<各部からの報告・審議事項等>

【令和7年度定期総会】

- ・定款変更案:第5章役員 第19章2副会長数2名→2~3名に変更が承認.
- ・細則変更案:第2章会員 協会員=県士会員について、情報共有が行われた.

【事務局】

- ・会員動向確認 5/7 現在会員数 977名
新入会者8名→承認
退会24名

□災害対策室

- ・R6年度災害リハビリテーション研修, 山口 JRAT 活動報告会の経費負担金請求を4/16付けで拝受. 事務局で対応.

【事業部】

□一般公開講座企画実行委員会

- ・「自動車運転」をテーマに動画作成など企画・公開としていたが、諸事情により中止. 代替案を検討.
- ・教育機関(山口・コメディカル, YIC大学校)と連携, 調整など行い, テーマに沿った講師を呼び, 様々な分野でOTが参画している事を(学生も含め)知ってもらう研修を企画・検討中.

□企画委員会

- ・企画のアイデアや案について意見の吸い上げやまとめを行い, 今後とも, 理事会の中での検討に繋げていく.

【学術部】

- ・学術部全体ミーティング
開催日:2025/3/19
参加者:山口県立総合医療センタースタッフ+地区別~分野別スタッフ
R6年度の振り返り, 次年度(R7年度)に向けた方針, 具体的内容の共有, 話し合いを実施.
- ・現職者選択研修
開催日:2025/07/06 身障領域
時 間:9:00~16:00(受付8:30~)
会 場:web 開催(Zoom)

□査読委員会

- ・今年は査読者登録を行った

□県学会在り方検討委員会

- ・引継ぎ会を秋以降に開催予定)

□学会運営委員会 (R7:山口地区担当)

- 第36回山口県作業療法学会
・9/28(日)JA 山口県ほうふ徳地統括本部
基調講演講師 藤井寛幸氏(株式会社フジイコーポレーション)
シンポジスト 徳若雅之氏(山口コ・メディカル学院)
上谷昌次氏(老人保健施設アイユウ)
田谷由桂里氏(山口市役所)

ワークショップ 2テーマ(精神領域, 発達領域)

- ・演題応募者数 16題 論文〆切は5/30だが, 先んじて査読者とのやりとりを開始
- ・広告について
広告協賛費を変更

□機関誌発行委員会

- ・特になし

【教育部】

□臨床実習指導者養成講習会

- ・今年度1回, 対面形式で開催予定.

□MTDLP 研修会

- ・研修日程調整中

【広報部】

- ・ロゴの作成に伴い, デザイン会社と契約済み
- ・県士会の啓発用ポロシャツのデザインを検討中

□高校生1日体験実行委員会

- ・受け入れ施設が不足している状況あり.
- ・6月初旬に県内の全高校宛に案内送付を行う予定.

【福利部】

- ・保険について:ボランティアで関わる学生について, 研修生という扱いで対象となることを確認した.

【渉外部】

- ・山口県弁護士会山口県弁護士会役員披露・関連団体交流会(5/23)に参加.

【地域共生社会推進部】

- ・5委員長会議を開催予定

□地域リエイブルメント推進委員会

- ・第1回会議 5/8
役割分担と研修内容について検討
研修については昨年度同様に
入門編:8/30(土)もしくは31(日)
基礎編:9月~11月 動機づけ面接(講師池田OT 予定)
場所は県立総合医療センター
応用編:地区別勉強会担当に今年も打診する予定 時期は各地区の実状に応じて
- ・市町担当者会議も今後実施予定
- ・協会主催会議
6/9(木)19:00~ Zoom 会議
選任者:2名 井上 OT・天野 OT
聴講者:3名 福島 OT・森重 OT・谷村 OT

□運転と地域移動支援委員会

- (報告)
・5/9(金)JAF 山口支部と今年度事業に関する打合せ実施(田中 OT)
OT 士会とJAF 山口支部とでの協定について対応調整行っていく

□こども支援委員会

- ・今年度1回目の会議予定5/29(木)19時30分~

□住環境福祉機器委員会

- ・自助具作製研修:開催時期等未定
- ・生活行為工夫情報事業での事例登録者数を増やすため、6～9 月末にかけて自助具コンテストの開催を検討中
県学会時に優秀者の表彰式を行う予定. 活動費で賞品を検討する. 応募は養成校学生も対象とする.

(生活行為工夫情報事業担当)

- ・協会での活動変更がある旨連絡があった. 今後の流れに合わせ活動を調整していく.

【制度対策部】

□保険対策委員会

- ・医療保険・介護保険における作業療法算定に関する担当者会議
日時:R7/5/23(金) 18:00～(Zoom 開催予定) 古谷 OT 参加予定

□介護保険対策委員会

- ・R7 年度 山口県介護保険関係団体連絡協議会総会及び第 1 回連絡会議
日時:R7/5/28(水) 13:30～(Zoom 開催予定) 古谷 OT 参加予定

【常設委員会】

□訪問リハビリテーション研修会運営委員会

- ・第 16 回山口県訪問リハビリテーション実務者研修会
日時・テーマ未定(※山口県理学療法士会主催予定)

□中国地区合同研修会運営委員会

- ・今年度は山口県担当. 12 月に開催予定.

【特設委員会】

□地域保健総合推進事業委員会 (R6 新設)

- ・委員の増員 斎藤隆一氏(豊浦病院)

□生涯教育制度調整委員会

- ・6 月中に会議開催予定

□司法領域推進委員会

- ・委員会を開催予定

□新規会員増のための検討委員会

- ・啓発活動委員会等との連動も検討

一般社団法人山口県作業療法士会 令和 7 年度第 2 回理事会 議事録

議長:木下 書記:池田

日 時	2025/07/12 (土) 14:00～15:10	(場所):大歳地域交流センター 1 階講座室
出席者	理事:木下・中村・高山・原・赤木・池田・河野・石原 鈴木・古谷・三宅・信久 監事:小林 委員:天野・岡・田谷・角上 <Zoom:佐藤・(田村)>	出席理事:12 名
欠席者	理事:井上・岡藤・木原・岩本・大田 監事:築地 委員:石丸・濱本	欠席理事:5 名(議決権行使書提出:5 名) 欠席監事:1 名
事務局	岡原・笹川	
事務員	児玉・岡崎	

文書・委員推薦依頼等報告

(R7/5/7～R7/7/3 まで)

【県・市町より】

・各市町

【宇部市】:令和 7 年度宇部市短期集中予防サービス事業における同行訪問実施者の推薦依頼
→渡辺 石丸 鍵本 信久 仁科 天野 河野 石原あやめ 奴田原 石原やよい OT

【下松市】:百歳体操講師→西森 OT6/19 地域ケア個別会議 派遣依頼 →西森・田中佐和・中村 OT

【長門市】:長門市市民公開講座について →木下 OT6/29、健幸出前講座 派遣依頼→木下 OT

【山陽小野市】:介護予防のための地域ケア個別会議(6・

9・12 月) →長富・永富・徳永 OT

あたまの若返り教室(7 月～10 月 3 か所の会場 5 回シリーズ)→永富 OT 他,

【下関市】:高齢者保健福祉推進会議委員の推薦依頼→岡藤 OT

【山口市】:令和 7 年度山口市自立支援型地域ケア会議の案内(オープンカンファレンス)
令和 7 年度第 1 回リハビリ専門職相談派遣事業研修会の案内
山口市介護予防・日常生活支援総合事業関係者研修会について

【田布施町】:地域ケア個別会議 派遣依頼→宮重 OT7/24 11/20

【その他】

山口県立総合支援学校 萩総合支援学校長門分教室研修会 講師派遣依頼→中村めぐみ OT

【事務局】

- ・ 副会長 1 名の選定について
推薦により、現在理事の原 直利氏→承認
- ・ 会員動向確認 7/2 現在会員数 977 名 (前
回比:±0)
新入会者 28 名→ 承認
退会 28 名 (2024 年度未納退会資格喪失 23
名未掲載)
- ・ 退会手続きについて、年度が替わる前までに正式
な手続きをとること。
会費未納=自動で退会ではない。

□災害対策室

- ・ 中四国災害対策担当者会議開催
日時:6/9 各県の状況などの意見交換実施
- ・ 令和 7 年度 POS 合同災害リハビリテーション研
修について
県三士会担当者が講師をするかたちで検討中。
- ・ 2025 年大規模災害を想定したシミュレーション訓
練について
毎年 7 月に希望調査, 9/25 実施。

【事業部】

□企画委員会

- ・ 第1回会議 7/8(火)19 時~20 時 オンラインに
て開催予定。

【学術部】

- ・ 今年度より、地区・分野別スタッフと共同して以下
の研修会、勉強会を開催予定。
- ・ 現職者選択研修
7/6(日)開催 参加者 65 名
- ・ 定期研修会
1 回目:9/21(日)多職種で考えるパーキンソン病
2 回目:12 月~1 月頃 準備段階
- ・ 事例検討報告会
1 回目:10/26(日)申込み開始
2 回目:1 月予定 準備段階

□学会運営委員会 (R7:山口地区担当)

- ・ 6/17 第 4 回実行委員会
6/28 会場下見 会場内設備, 必要物品等の
確認まで終了

【教育部】

□現職者共通研修(基礎研修)

- 1 回目:11/16(日) 2 回目:12/14(日)
場 所:山口コ・メディカル学院

□臨床実習指導者養成講習会

- ・ 2025 年度は昨年同様に対面で一度の開催予定。
日時:R8/1/31, 2/1
場所:YIC リハビリテーション大学校
定員:80 名程度(検討中)
参加費:県士会員と中国 5 県士会員は 3000 円,
その他 15000 円

□MTDLP 研修会

- ・ 2025 年度予定
基礎研修:10/11(土)
書き方研修会:R8/1/24(土)
事例検討会:R8/2/21(土)

【広報部】

- ・ 山口県作業療法士会のロゴ作成中

□啓発活動委員会

- ・ 2025 年度予定
各地区の啓発活動予定
【萩・長門】:ラン伴はぎ 2025 9/21(日)
【山口・防府】:おごおり健康まつり 11/3(月)
【下 関】:手をつなぐみんなの福祉フェスタ
8/31(日)
【岩 国】:地域包括ケア推進大会 2/8(日)
【宇部・小野】:第 16 回 SOS 健康フェスタを
11/16(日)
【周南・柳井】:しゅうなんリハビリ保健室, イオンタ
ウン周南 9 月(日時調整中)
ぶち元気がいいねフェスタ 10/13(月・
祝) 予定
【下松市】:福祉健康まつり, ゆめタウン下松
11/9(日)
*今年度も学生ボランティアを募る予定

□高校生 1 日体験実行委員会

- ・ 事業受入れ可能施設数:26 施設 申込数:17 校,
25 名

□県士会ニュース編集委員会

- ・ 予定通り編集・発行を行っている。
現在は 8 月号に向け準備中。

【福利部】

- ・ 福利厚生として学会準備委員会の委員を対象に
ネームホルダーのネックストラップを作成。

【地域共生社会推進部】

- ・ 6/12 委員長会議開催 6 名(原, 鈴木, 田中,
岡, 上田, 井上)出席

□地域リエイブルメント推進委員会

- ・ 7/2 第 1 回市町担当者会議
- ・ 研修会について(予定)
3 回シリーズで実施(超入門編, 人材育成基礎研
修, フォローアップ研修)
【第 1 回】8/29(金)オンライン研修
(超入門編)OT だからできる! 地域の役割と総
合事業のキホン
【第 2 回】11 月~12 月で調整中 対面(場所未
定)池田 OT による「動機づけ面接」に関する 1
日研修会
【第 3 回】6 地区で対面またはハイブリッド形式に
て実施
- ・ 協会関連:
6/19 地域社会振興部 地域事業支援課 地域
包括ケア推進班主催 第 1 回地域事業支援会
議 参加:(選任)井上, 天野, (聴講)福島, 森重,
谷村

7/11 Eブロック会議

10/5 第2回地域事業支援会議（対面参加原）

□認知症支援委員会

- ・ 9/25 or 26 「認知症にやさしい図書館」の実態調査というテーマで開催予定

□運転と地域移動支援委員会

- ・ 6/12(木) 委員会開催(ZOOM)
- ・ 7月 委員会開催予定(ZOOM)
- ・ 8/31(日) 2025年度第1回勉強会開催予定
場所 ころの医療センター
- ・ 7月上旬 会員所属施設に対する施設状況調査案内予定
- ・ 9~10月 運転支援関連団体会議予定

□こども支援委員会

- ・ 5/29 令和7年度1回目の委員会会議実施
- ・ 6/18 萩総合支援学校訪問指導事前の話し合い実施(委員5名)
- ・ 6/24 萩総合支援学校長門分校への訪問指導:
中村めぐみ OT, 小林 OT
計3名のお子さんに対して教員への助言を行った
- ・ 7/19JAOT 主教育領域への作業療法士参画に向けた意見交換会:中村めぐみ OT, 上田参加予定

□住環境福祉機器委員会

- ・ R7年度住環境福祉機器委員会運営会議 6/3開催.
- ・ 自助具作製研修会 講師:小林努氏 9/6(土) 9:00~10:45 山口コメディカル学院にて開催予定.

<生活行為工夫情報事業担当>

- ・ 6/17 第1回 西部ブロック連絡会 WEB 参加

【制度対策部】

□保険対策委員会

「医療保険・介護保険における作業療法算定に関する担当者会議」
日時:R7/5/23(金) 18:00~19:00(※オンライン開催)

□介護保険対策委員会

- ・ 「令和7年度 山口県介護保険関係団体フォーラム」の日程決定.
日時:令和7年 10月5日(日)午前9時40分~午後1時
講演Ⅰ講師:厚生労働省 老健局 認知症施策・地域介護推進課長 吉田 慎 氏
講演Ⅱ講師:株式会社 TRAPE 代表取締役 鎌田 大啓 氏

【常設委員会】

□訪問リハビリテーション研修会運営委員会

- ・ 第16回山口県訪問リハビリテーション実務者研修会
今年度はPT士会が担当. R8年1月頃山口コメディカル学院を会場に開催予定.

□中国地区合同研修会運営委員会

- ・ 第1回の委員会を6/16に開催.
12/6日(土), 12/7(日)で開催

【特設委員会】

□地域保健総合推進事業委員会

- ・ 県学会(9/28)で委員会の紹介ブースの出展

□生涯教育制度調整委員会

- ・ 第1回生涯教育調整委員会(7/7)開催
情報提供: 新制度について ①県士会ニュース掲載 ②学会にブースを作って頂いて説明と相談に応じる

□司法領域推進委員会

- ・ 委員の増員:藤井浩希 OTR(YIC リハビリテーション大学校)を新たに委員として依頼.
・ 矯正施設見学会の参加申込み予定

□新規会員増のための検討委員会

- ・ 委員会開催日を調整中

【その他】

- ・ リハビリテーション専門職団体協議会について 会長と事務局を OT で引き受ける予定.
- ・ 短期集中事業における書類の保管について確認した.
- ・ 情報雑誌「トライアングル」 『働きながら子育てをする女性職員』という企画で作業療法士2名が取材をうけた
7/28日発売予定



話のネタの
豆知識!

しっちよる？



みなさん夏はどこに行かれましたか？海？山？もしくは川？
今回の「しっちよる」は川の中でも『滝』についての豆知識をご紹介します。

そもそも滝とは、日本の国土地理院によると「流水が急激に落下する場所で落差が5メートル以上で、常時水が流れているもの」と定義されています。



滝の数については、諸説ありますが日本国内で名前をついた滝は約 2,500 - 約 15,000 あるとされており、沢登り等の紹介本などで掲載されている遡行図に示されるような無名滝が多数存在し、それらも合わせるとその数倍の数の滝が存在すると考えられています(Wikipedia)。

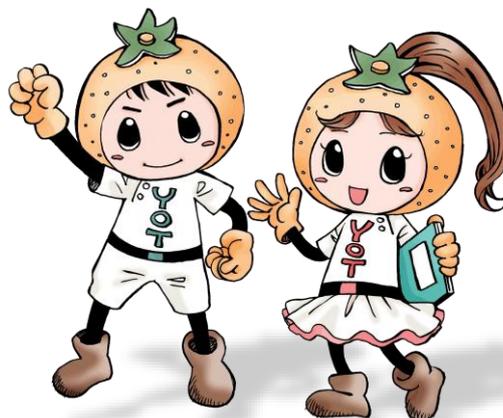
数多くある日本の滝の中には「日本の滝百選」という 1990 年に選定された日本を代表する 100 の滝があります。これは環境庁（現・環境省）と林野庁の後援のもと、グリーンキャンペーンの一環として企画されたもので、日本全国から 527 滝の応募がありました。

そんな日本滝百選の中には、山口県からは唯一岩国市にある「寂地峡五竜(じゃくちきょうごりゅう)の滝」が選ばれています。

寂地峡五竜の滝は、上から順に竜頭、竜門、白竜、登竜、竜尾の5つの滝の総称で、その名の通り龍が昇るかのような力強い流れと、清らかな水が特徴です。滝の周りの木々たちが四季折々に異なる表情を見せ、訪れる人々を魅了します。



皆さんも一度は訪れてみてはいかがでしょうか？



記事の掲載依頼について

☆ 原稿締め切り日は定例で毎月第2日曜日としております。(変更の場合あり)
 次回10月号(No. 357)は令和7年9月14日が締め切りで、発行日は令和7年10月1日頃です。記事掲載希望の方は下記E-MAILアドレスへ送ってください。

E-mail : yot_news@hotmail.co.jp

(書式はWord、フォントは明朝 10.5P 英数字は半角でお願いします。)

*編集の都合上、レイアウト等一部変更させて頂くことがあります。ご了承ください。

☆ ニュースに対するご意見、ご感想をお待ちしています。

<県士会ニュース編集委員会> 編集委員長 : YICリハビリテーション大学校 石丸 拓也
 (TEL) 0836-45-1000 (FAX) 0836-45-1010



山口県作業療法士会
LINE公式アカウント



山口県作業療法士会
公式 Instagram



それっちゃデジタル版

【編集後記】

最近、AIを使ったアプリ制作にはまっています。
 プログラミングを学んでいなくても、AIに適切に要望を伝えるとある程度
 のアプリを作ることができます。ここで大切なのが、「こんなアプリを作
 りたい」「こんな機能が欲しい」「もっと使いやすくして」などの対話を
 する事。一方的な命令ではなく、AI側からの提案やダメ出しなんかもあつ
 たりします。だんだんと出来上がっていくプログラムを見ていると、ワクワク
 します。

アナログ、デジタル問わず、「物作り」って楽しいですね。



文責：石丸

 一般社団法人 山口県作業療法士会
 それっちゃ Yamaguchi

月1回発行

- 発行：山口県作業療法士会 ニュース編集委員会
- 編集担当：石丸 拓也 (専門学校 YICリハビリテーション大学校)
- 山本 隆次 (医療法人 愛の会 光風園病院)
- 吉長 卓真 (医療法人社団 宇部中央病院)
- 鍵本 州英 (介護老人保健施設 寿光園)
- 岡本 春奈 (リハビリデイサービスプラスワン)

□ 印刷所：社会福祉法人山口県コロニー協会経営 ワークショップ・山口 コロニー印刷



《一般社団法人 山口県作業療法士会 事務局》

〒753-0851 山口県山口市黒川 2572-1 メゾン西京 103

事務 児玉・岡崎(TEL/Fax : 083-920-0171 E-mail : ymgc-ot@ymgcot.onmicrosoft.com)

Web : <http://www.y-ot.jp/>